

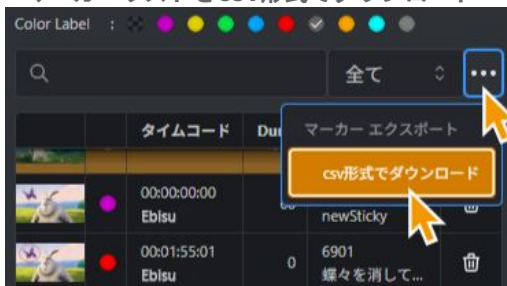


Massのマーカーリストをダウンロードしてシーケンスヘインポートする方法【MediaComposer編】

Mass
on the cloud platform

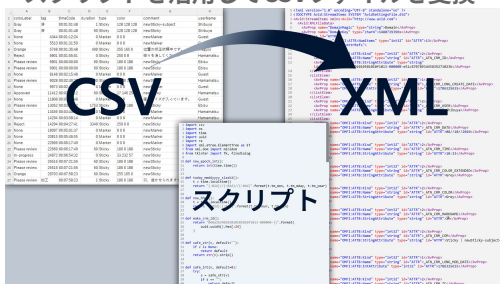
「Mass」で登録したマーカーリストは、Avid Media Composer（以下Media Composer）で読み込み可能なXML形式に変換することで、タイムラインへ一括インポートできます。
今回は、こちらのフローのご紹介となります。編集ワークフローの効率化にぜひご活用ください。

マーカーリストをCSV形式でダウンロード

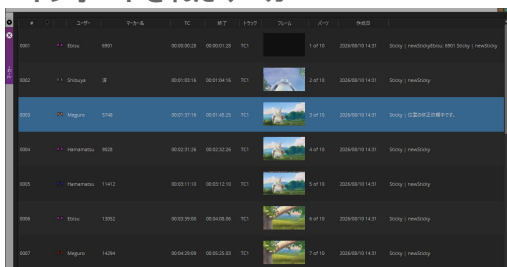


©copyright 2008, Blender Foundation / www.bigbuckbunny.org

スクリプトを活用してCSVファイルを変換



インポートされたマーカー



©copyright 2008, Blender Foundation / www.bigbuckbunny.org

【STEP1】 マーカーリストのダウンロード

マーカーや付箋マーカーを登録したアセットのマーカーリストから、「CSV形式でダウンロード」を実行し、CSVファイルをダウンロードします。

【STEP2】 エクスポートしたマーカーリストの変換

Massから出力したCSVを、Media Composerで読み込み可能なXMLフォーマットへと変換します。



Tips: この工程はPythonなどのスクリプトを活用することで簡単に自動化できます。生成AIにコード作成を依頼してスクリプトを作成するのもおすすめです。

【STEP3】 XMLファイルのインポート

1. MediaComposerで対象のタイムラインを選択します。
2. マーカーウィンドウ上で右クリックして、「マーカーをインポート」を選択します。
3. ファイルの種類で「.xml」を指定して、変換したxmlを開きます。これでタイムライン上にマーカーが一括で読み込まれます。

まとめ

Massのマーカー機能をMedia Composerと連携させることで、タイムライン上での確認作業がスムーズになります。CSVからXMLへのフォーマット変換を仕組み化しておけば、日々の編集ワークフローの効率化に大きく貢献します。ぜひご活用ください。



©copyright 2008, Blender Foundation / www.bigbuckbunny.org

Copyright © 2022-2026 Visual Graphics, Inc.

Best Solution with Technology

Mass® is a registered trademark of Visual Graphics, Inc. All rights reserved.